

♪ サポランド News ♪

2020.10月号
VOL.7

【発行】特定非営利活動法人 在宅支援センターサポートランド二十一

〒819-0373 福岡市西区田尻 2707-3 TEL・FAX (092) -807-4477

在宅支援センター

ひだまり

〒814-0162

福岡市早良区星の原団地32-104

TEL092-874-5003

FAX 092-874-5009

Email hidamari33@sand.ocn.ne.jp

障がい福祉サービス事業所

わくわくランド

〒819-0383

福岡市西区周船寺 3-3-1

TEL092-834-9963

FAX092-834-9964

Email wakulandworks@yahoo.co.jp

今津特別支援学校 放課後等支援事業

ほのぼのルーム

〒819-0165

福岡市西区今津 5413(今津特別支援学校内)

TEL/FAX092-806-8182(ルーム直通)

TEL092-834-7492(事務所)

Email honobono@kdr.biglobe.ne.jp

各事業所の活動は <https://www.support-land21.com> で紹介しています。

ニュース・ブログ等更新していますので、毎日ワンクリックのご支援をお願いします☆

★わくわくランド★



朝夕も涼しくなり、少しずつ日中も過ごしやすくなりました。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期になりますので、睡眠・食事をしっかりと取り、体調管理を心がけましょう。

先日、西区の通所事業所が対象の研修がありました。各事業所の感染症対策やレクリエーションの取り組み等、貴重な意見を聞くことができました。わくわくランドでも外出できない状況をプラスに変えて、リモートを活用したりと、室内でも楽しめるレクリエーションや活動を考案していけたらと思います。

障がい福祉サービス事業所 わくわくランド

施設長 小林 潤也

ご寄付を頂きました！

田中亮二 様

日頃よりわくわくランドへのご支援をありがとうございます。

10月の予定

- 3日(土) ドリームキャッチャー作り
- 10日(土) もぐらたたき
- 17日(土) 山くずし
- 22日(木) 早帰り(～14:00)
- 24日(土) リアル野球盤
- 31日(土) 壁飾り作り



11月の予定

- 3日(火) 文化の日(わくわく休所)
- 7日(土) だるまおとし
- 14日(土) アート作り
- 21日(土) わくわくスナイパー
- 23日(月) 勤労感謝の日(わくわく休所)
- 25日(水) 早帰り(～14:00)
- 28日(土) 壁飾り作り

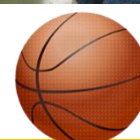


水鉄砲作り！

5日（土）は、水鉄砲作りをおこないました☆今回使用したものは、シリンジやペットボトル！それぞれデコレーションしたり、好きな絵を描いたりして自分だけの水鉄砲を作りました★作ったあとは早速、的をめがけてみんなで水鉄砲発射！勢いよく水が飛び、みんなとても楽しそうでした(^^)／



バスケットボール！



12日（土）は、バスケットボール大会をおこないました★手作りのゴールをめがけて…シュート！！上手にボールを投げたり、飛ばしたりして、みんなで得点 GET☆中には見事にダンクシュートを決めるメンバーさんもいたりして、大盛り上がりでした(*^^)



☆ワクワクランド紹介動画☆

<https://youtu.be/WmBhcyF0Pil> で検索。もしくは右の QR コードへ！



お疲れ様です。日々の支援ありがとうございます。

夏の暑さも一段落し、朝晩は肌寒い日々が続いています。体調管理も難しい時期となり、例年ではインフルエンザも流行しだす季節です。今年は新型コロナウイルスの流行もあるため、より一層、健康管理に気を付けていきましょう。また、今月より法人健康診断がはじまりました。対象の方は自身の健康状態を確認しましょう。（今月もおでかけ日記は休載します）



お知らせ

上記の一言でも書きましたが、現在（10月上旬）の新型コロナウイルスの新規感染者数は比較的落ち着いてきており、GoTo トラベル事業も範囲を拡大するなど、全国的に新型コロナウイルスのピークを乗り越えたような雰囲気を感じます。

しかし、福岡市の障がい福祉課・介護保険課は引き続き感染対策をしっかりとしたうえでのサービス提供、移動支援を居宅介護に変更してのサービス提供など感染のリスクを考慮したうえで柔軟に支援を提供するよう求める姿勢であり、サービス提供の現場と世間の風潮では若干の『ズレ』のようなものが発生しているよう感じます。

日々サービスに従事いただいている皆様には、自身の健康管理に加え、感染してしまうことで事業所・利用者に迷惑をかけてしまうのではないかと不安から目に見えないストレスを抱えていらっしゃる方もいるのではないのでしょうか。

今回はそんな日々のストレスやお悩みの解決・解消に介護従事者向けのお悩み相談窓口が9月末に開設されたのでご紹介したいと思います。一般社団法人全国心理業連合会（全心連）が開設した『JS ここメン』というサイトです。

全心連は心理業の健全な発展と誰もが安心して心のケアサービスを受けられる文化の創造をめざして2010年12月16日に発足した心理カウンセラーの業界団体とのことで、今回のコロナウイルス発生を受け、令和2年厚生労働省介護保険事業費補助金事業にて運営されています。以下サイト紹介ページより転載↓

全国老施協が開設した相談窓口「JS ここメン」（JS こころメンテ）では、3つのサービス内容があります。

1. 特設サイトでの情報提供
2. 保健師及び産業医によるメール相談・電話相談
3. LINE チャットによる相談

「3. LINE チャットによる相談」は、専用のLINEアカウント「JS ここメン（全国老施協相談窓口）」に友だち登録をいただくことで、チャットでのご相談が可能となります。心理カウンセラーの業界団体である全心連監修のもと、アイディアヒューマンサポートサービスが相談対応を提供します。産業分野でのSNS相談実績のあるプロフェッショナル心理カウンセラー（話を聴くプロ）が担当します。

詳しくは『JS ここメン』で検索またはURL (<https://js-cocomen.com/>) で検索ください。

LINEの方はQRコードもしくはURL (<https://line.me/R/ti/p/%40502myhys>) から行くことができます。



そのほか福岡市精神保健センターも『新型コロナウイルス感染症関連 心のケア相談窓口』を開設しています。相談受付日時は平日の11時から16時。

連絡先は092-761-5520

となっています。

最近は芸能人の方の悲しいニュースをよく目にします。新型コロナウイルスの影響は身体的な症状だけではなく、感染予防のための行動が精神的にも影響を与えていたのかもしれない。話を聞いてもらい、気持ちを共感してもらうだけでもコロナウイルスの対策になるのではないのでしょうか。今回紹介した窓口以外にも、一般向けの相談窓口はたくさんあります。詳しくは『厚生労働省 コロナウイルス 心のケア』で検索ください。



ほのぼのルーム



朝夕は涼しくなり、秋の気配が日ごとに感じられる時候となりました。野辺には彼岸花が咲き、いつもと同じ秋…コロナ渦の中で、できる限りの感染防止対策を行っていますが、楽しい行事ができない事がちょっと寂しいですね。

ほのぼのルームでは、二見ヶ浦方面へのドライブや、レクリエーション等、いろいろなことをやってみました。私たちスタッフは、みんなの笑顔を見ることができてとっても嬉しくなります。「今度は何を企画しようか？」と話し合いながら、日々の活動が楽しく充実した時間となるように頑張っていきたいと思います。

そろそろ「さつまいも掘り」ができる季節です。借りている今津の畑には、さつまいもが順調に育っています。お天気の良い土曜日に「さつまいも掘り」に行きたいと思います。なかなか、土に触れる経験が少ないと思いますので、ぜひご参加ください。

お父さん、お母さん、先生でもない、ほのぼのルームのスタッフの支援…変化や刺激と共に「安心して過ごす」時間と楽しい活動を通して、みんなの成長を促していけるように頑張っていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

放課後等支援事業 ほのぼのルーム 管理責任者 山口孝太
責任者補佐 若木律子

活動のテーマとしては、一人一人の安全の確保を基本に、さらに「心地良さ」を主題として取り組んでいきたいと思っています。光・風・音楽・笑顔・温かい声かけなどを通して、安心して過ごせる環境の調整を大切にしています。

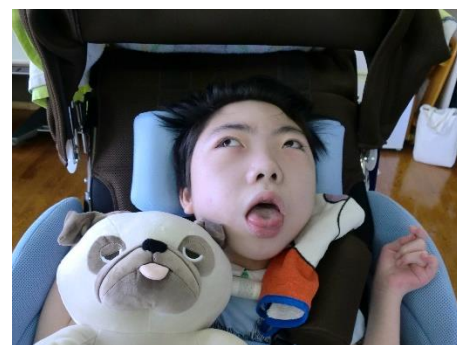
【活動紹介】



二見ヶ浦(^^♪)



黒ひげドッカン!! そこ、やばいよ。



一緒に「あっかんべ〜☺」



ゆらゆら、ユラユラ、揺ら揺ら



ぐるっと回るから、楽しい!



トランポリンですよ〜ピョン